

## 病院で病理診断を受けられた方およびそのご家族の方へ

日本病理学会では不足する病理医の診断支援に役立つような AI(人工知能)の開発を進めています。この研究は国内 25 施設の研究参加施設(大学・病院)から収集した病理画像(以下、P-WSI と呼びます)を用いて AI を学習させ、病理診断支援を行う AI を開発するものです。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、自らの病理標本画像や診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合は末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

### 【研究課題】

病理診断支援のための人工知能(病理診断支援 AI)開発と統合的「AI 医療画像知」の創出(審査番号 007-2020rev1)

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 一般社団法人 日本病理学会  
研究責任者 北川 昌伸 日本病理学会 理事長  
担当業務 データ収集と管理

### 【共同研究機関】○多施設共同研究の場合(必須)

(研究責任者・研究機関・職名・役割)

秋田大学 教授 南條博 データの収集と提供・AI 開発  
東京大学 教授 牛久哲男 データの収集と提供・AI 開発  
筑波大学 教授 野口雅之 データの収集と提供・AI 開発  
金沢大学 教授 原田憲一 データの収集と提供  
金沢医科大学 教授 山田壮亮 データの収集と提供  
浜松医科大学 病院教授 馬場聡 データの収集と提供  
奈良県立医科大学 教授 大林千穂 データの収集と提供・AI 開発  
京都大学 教授 羽賀博典 データの収集と提供・AI 開発  
広島大学 教授 有廣光司 データの収集と提供・AI 開発  
九州大学 教授 小田義直 データの収集と提供  
産業医科大学 診療教授 島尻正平 データの収集と提供  
長崎大学 教授 福岡順也 データの収集と提供  
宮崎大学 准教授 佐藤勇一郎 データの収集と提供  
大阪警察病院 部長 安岡弘直 データの収集と提供  
大阪国際がんセンター 主任部長 本間圭一郎 データの収集と提供  
熊本医療センター 部長 村山寿彦 データの収集と提供  
徳島大学 教授 上原久典 データの収集と提供  
信州大学 教授 本田孝行 データの収集と提供・AI 開発  
福島県立医科大学 教授 橋本優子 データの収集と提供  
国立情報学研究所 所長 喜連川優 データの解析、AI 開発

### 【研究期間】

承認日～2026年3月31日

記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

**【対象となる方】**

過去に上記の医療機関で病理診断を受けたことのある方。

**【研究の意義】**

日本は全国的に病理医が少なく、病院内に一人しか病理医が勤務していない病院も少なくありません。病理医の日常業務の助けになるような病理診断支援 AI を開発することができれば、日常業務のサポートを行い、病理診断の質向上に役立てることができず。

**【研究の目的・方法】**

上記の共同研究機関から収集した病理組織画像を用いて AI に学習させ、病理診断支援に役立つ AI を開発します。特に優れた AI を開発できた場合は、民間企業と共同して製品化を行い、必要に応じて国の承認を得て、医療機器として AI を販売することを目指します。

この研究は、日本病理学会および各研究参加施設の倫理委員会の承認を受け、日本病理学会理事長の責任のもと実施するものです。またこれまでの診療で既に作成された病理標本及びその標本画像をデジタル化した P-WSI、カルテに記録されているデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

**【個人情報の保護】**

この研究に関わって収集される情報(P-WSI を含む)は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

収集した P-WSI 及び付随する臨床データは、解析する前に病理標本番号等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化した上で、日本病理学会及び共同研究機関のパスワードロックをかけたパソコンもしくは鍵をかけたロッカーで厳重に保管します。

この研究のためにご自分(あるいはご家族)のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、データベース等で公表します。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後も保存されます。保管期間終了後には、復元できない形でデータを消去し、紙媒体の場合はシュレッダーにかけて廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

本研究の結果として特許権等の知的財産権が生じる可能性があります。その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その特許権等に基づき経済的利益が生じる可能性があ

りますが、これについての権利も持ちません。

この研究に関する費用は、日本医療研究開発機構(AMED)から支出されています。  
本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。  
尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、  
お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2020年\*月

**【問い合わせ先】**

一般社団法人 日本病理学会  
連絡担当者：菊川敦子  
〒113-0034  
東京都文京区湯島1-2-5  
聖堂前ビル7階  
TEL 03-6206-9070  
FAX 03-6206-9077  
E-mail: jspwsi-project@umin.ac.jp

**【本学問い合わせ先】**

〒431-3192  
浜松市東区半田山一丁目20番1号  
浜松医科大学医学部附属病院  
診療科：病理部  
担当者：馬場 聡  
TEL：053-435-2924